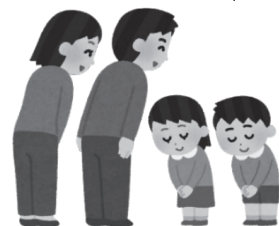


山下さんは、あいさつが上手な高学年になりたいと思っています。そこで、あいさつについて調べ、考えたことを友達に伝えることにしました。次は、山下さんが書いた【文章の下書き】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の下書き】

みなさんは、どのようなことに気をつけてあいさつをしていますか。「あいさつ上手」になるためには、どのようなあいさつができるようになればよいのでしょうか。そのことを考えるために、あいさつについて調べてみることにしました。



まず、あいさつをする立場から考えるために、学校のリーダーである六年生三十人に、「どのようなことに気をつけてあいさつをしているかとその理由」について、アンケートをとってみました。「自分からすす^アんで」と答えた人が十二人、「相手の目を見て」が九人でした。理由については、「相手による^イこんでほしいから」や、「相手を元気づけたいから」と答えた人が多かったです。これらの結果^イから、六年生は、相手のことを思^ウってあいさつをしている人が多いことが分かりました。

次に、あいさつをされる立場から考えるために、わたしたちのとう^ウげ^エを見守^エってください^エっている田中さんに、「どのようなあいさつをされたらうれしいかとその理由」について、手紙を書いて質^シ問^{モン}をしました。すると、田中さんも、手紙で回答してくださいました。この手紙から、田中さんは、

A

そして、田中さんがうれしいと思う理由は、このようなあいさつが心を温めてくれるからだということも分かりました。

これまでのわたしは、ただ大きな声であいさつをしているだけでした。今回、あいさつについて調べてみて、相手を思う気持ち^{キモチ}がとくようなあいさつをしたいと思いました。

B

大切な^{タカ}ことは、心をこめてあいさつをすることが大切だ^{タカ}と思います。これから、心のこもったあいさつで、「あいさつ上手」になります。そして、青葉小学校にあいさつの輪を広げていきます。

山下さんは、【文章の下書き】の

A

 に、【田中さんからの手紙】から、分かったことを書くことにしました。

に入る内容を、あとの〈へじようけん〉に合わせて書きましよう。

田中 ゆりこ

へじょうけん

○ 田中さんがうれしいと思っていることを二つ書くこと。

○【田中さんからの手紙】から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 書き出しの言葉に続けて、四十字以上、七十字以内で書くこと
なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

※ 左は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。

かい答は、かい答用紙に書きましょう。

※ ◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

[illegible]

二 山下さんが書いた【文章の下書き】の組み立てについての説明として最もふさわしいものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 自分の考えを二つ伝えるために、自分の考えを最初と最後の段落だんらくに書いている。
- 2 自分の考えがはつきり伝わるように、自分の考えを最後の段落だんらくに書いている。
- 3 あいさつのよい点とよくない点について伝えるために、段落だんらくを分けて書いている。
- 4 アンケートで調べたことと本で調べたことを伝えるために、段落だんらくを分けて書いている。

三 山下さんは、【文章の下書き】を読み返しています。次の(1)から(3)の問いに答えましよう。

- (1) 山下さんは、学習した漢字を使わずに、ひらがなで書いていることに気づき、書き直すことにしました。

ア、ウのひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

——部

「自分からすアすんで」と答えた人が十二人、「相手の目を見て」が九人でした。

ア

んで

わたしたちのとうげウを見守ってくださいっている田中さんに、「どのようなあいさつをされたらうれしいかとその理由」について、手紙を書いて質問をしました。

ウ

(2) 山下さんは、友達だけでなく、三・四年生にも読んでもらうために、漢字に読みがなを書くことにしました。

—— 部イ、エの漢字の読みがなをひらがなで書きましょう。

これらの結果から、六年生は、相手のことを思っ^イてあいさつをしている人が多いことが分かりました。

イ

わたしたちのとうげこうを見守^エってくださいている田中さんに、「どのようなあいさつをされたらうれしいかとその理由」について、手紙を書いて質問をしました。

エ

って

(3) 山下さんは、Bの文の……部と——部とがうまくつながっていないことに気がつき、この文を書

き直すことにしました。文の意味が変わらないように、に続きを書きましょう。

B 大切なことは、心をこめてあいさつをすることが大切だと思います。



大切なことは、

。